

令和3年度事業報告

I 法人運営

【財源】会費・市社協補助金・負担金

1 理事会・監事会・評議員会

(1) 理事会…すべての議題については承認・同意または確認された。

日時・場所	内 容	人数
第1回 6月7日(月) 10:00~11:30 福祉保健活動拠点 多目的研修室	<議案> ① 令和2年度 事業報告ならびに決算報告について ② 監事監査報告について ③ 次期監事候補者の選定について ④ 次期評議員選任候補者の推薦について ⑤ 次期評議員選任・解任委員の選任について ⑥ 評議員選任・解任委員会の招集について ⑦ 評議員会の招集について ⑧ 正会員の入会について	理事 11名 監事 3名
第2回 6月24日(木) 16:00~16:30 中山地域ケアプラザ 多目的ホール	<議案> ① 会長の選任について ② 副会長の選任について ③ 一般社団法人緑区区民利用施設協会理事の推薦について ④ 年末たすけあい募金配分金 配分方法の見直しについて	理事 11名 監事 2名
第3回 9月8日(水) 14:00~15:30 福祉保健活動拠点 多目的研修室	<議案> ① 令和3年度 一般会計収入支出予算の補正について ② 令和3年度 年末たすけあい配分について ③ 第40回緑区社会福祉大会について ④ 第4期緑区福祉保健計画 『みどりのわ・ささえ愛プラン』素案について ⑤ 評議員選任候補者の推薦について ⑥ 評議員選任・解任委員会の招集について ⑦ 評議員会の招集について	理事 9名 監事 2名
第4回 12月8日(水) 14:00~15:30 福祉保健活動拠点 多目的研修室	<議案> ① 令和3年度 一般会計収入支出予算の補正について ② 福祉基金設置規程および国際障害者年基金設置規程の改正について ③ 令和4年度事業計画の作成方針について ④ 評議員会の招集について	理事 10名 監事 3名
第5回 3月9日(水) 14:00~15:30 福祉保健活動拠点 多目的研修室	<議案> ① 令和3年度 一般会計収入支出予算の補正について ② 第4期緑区福祉保健計画 『みどりのわ・ささえ愛プラン』の策定について ③ 令和4年度 事業計画及び一般会計収入支出予算について ④ 正会員 会員種別の一部変更について ⑤ 評議員選任・解任委員会運営規則の一部改正について ⑥ ボランティアセンター運営規程の一部改正について ⑦ 令和4年度 役員等賠償責任保険契約締結について ⑧ 評議員会の招集について	理事 11名 監事 3名

(2) 監事会…監事監査報告書への署名・押印により、承認された。

日時・場所	内 容	人数
6月1日(月) 11:00~12:00 福祉保健活動拠点 団体交流室2	① 令和2年度 事業並びに収入支出決算の監査について ・事業執行状況及び予算執行状況の報告 ・通帳、残高証明書、財産目録の照合 ・令和2年度事業報告並びに決算報告(案)、諸帳簿の 精査・照合 ② 監事の選任に伴う現行監事の同意について	監事 3名

(3) 評議員会…すべての議題については承認または同意された。

日時・場所	内 容	人数
定時 6月24日(木) 14:00~15:00 中山地域ケアプラザ 多目的ホール	<議案> ① 令和2年度 事業報告並びに決算報告について ② 監事監査報告について ③ 理事の選任について ④ 監事の選任について	評議員 19名 監事 2名
第1回 9月22日(水) 10:00~11:00 福祉保健活動拠点 多目的研修室	<議案> ① 令和3年度 一般会計収入支出予算の補正について ② 令和3年度 年末たすけあい配分について ③ 第40回緑区社会福祉大会について	評議員 22名 監事 1名 理事の代表 1名(会長)
第2回 12月22日(水) 10:00~11:30 福祉保健活動拠点 多目的研修室	<議案> ① 令和3年度 一般会計収入支出予算の補正について	評議員 22名 監事 3名 理事の代表 1名(会長)
第3回 3月23日(水) 10:00~11:30 福祉保健活動拠点 多目的研修室	<議案> ① 令和3年度 一般会計収入支出予算の補正について ② 令和4年度 事業計画及び一般会計収入支出予算について ③ 定款の一部変更について ④ 経理規程の一部改正について	評議員 18名 監事 2名

2 部会・分科会

(1) 地域福祉関係団体部会

日 時	場所・出席者	内 容
6月	書面による決議 75会員のうち66会員 より回答	① 理事候補者の推薦について ② 評議員選任候補者の推薦について

(2) 福祉保健教育専門機関部会

日 時	場所・出席者	内 容
5月	書面による決議 78会員のうち60会員 より回答	① 理事候補者の推薦について ② 評議員選任候補者の推薦について

8月	書面による決議 80会員のうち60会員より回答	① 評議員候補者の推薦について
----	----------------------------	-----------------

(3) 福祉施設等分科会

日 時	場所・出席者	内 容
6月28日(月) 16:00~17:00	福祉保健活動拠点 多目的研修室 〈出席者〉18施設・団体	① 令和3年度 緑区社協事業方針・事業計画・予算について ② 令和3年度 福祉施設等分科会 事業計画について ③ 緑区社協副分科会長並びに評議員候補者の選出について ④ 第11回災害時の回覧板を使用した取組について
10月21日(木) 16:00~17:00	福祉保健活動拠点 多目的研修室 〈出席者〉20施設・団体	① 緑区社会福祉大会顕彰候補者の推薦について ② 施設サミット(会員施設同士の意見交換会) ③ 災害時の回覧板について
11月10日(水) 10:00~10:40	福祉保健活動拠点 団体交流室2 〈出席者〉5施設・団体	臨時役員会 ① 緑区社会福祉大会顕彰候補者の推薦について
2月21日(月) 16:00~17:00	福祉保健活動拠点 多目的研修室・ オンライン会議 〈出席者〉 会 場 7 施設・団体 オンライン 11 施設・団体	① 令和4年度 福祉施設等分科会 事業計画(案)について ② 緑区社会福祉大会について ③ 会員施設メールアドレス情報提供について

(4) 地区社会福祉協議会分科会

4月23日(金) 14:00~15:30	福祉保健活動拠点 多目的研修室 〈出席者〉21名	① 地区社協分科会 正副分科会長の選任について ② 緑区社会福祉協議会 理事・評議員候補者の選出について ③ 各種委員会委員の選任について ④ 令和3年度 緑区社協事務分担について ⑤ 令和3年度 地区社協事業費について ⑥ 地区社協状況書のヒアリングについて ⑦ 各地区社協の情報更新について ⑧ みどりのわ・ささえ愛プランについて ⑨ 令和3年度 事業計画について
7月30日(金) 14:00~15:30	福祉保健活動拠点 多目的研修室 〈出席者〉19名	① 地区社協役員向け研修『地区社協とは』 ② 今年度の地区社協検討会について ③ 各地区社協における現在の取組状況について ④ よこはま地域福祉フォーラムの開催について ⑤ 令和3年度 共同募金(街頭募金)運動について
10月29日(金) 14:00~15:30	福祉保健活動拠点 多目的研修室 〈出席者〉18名	① 第40回緑区社会福祉大会顕彰候補者の推薦について ② 令和3年度 年末たすけあい配分について ③ 共同募金(街頭募金)運動について ④ よこはま地域福祉フォーラムについて ⑤ 各地区社協における話し合いの結果報告について

2月25日(金) 14:00~16:00	福祉保健活動拠点 多目的研修室 <出席者> 11名	<ul style="list-style-type: none"> ① 地区社協における「地域の困りごとに関する話し合い」の取組状況について ② 「ハマボノ」を活用した取組の報告について ③ 令和4年度 地区社協予算について ④ 地区社協活動費(市社協補助金5万円)について ⑤ 地区社協事業費について ⑥ 要援護者支援事業配分金について ⑦ 地区ボランティアセンター支援事業費(1地区6万円)について ⑧ 今後の予定
-------------------------	---------------------------------	--

(5) 地区連合自治会分科会

6月17日(木) 13:30~14:15	緑区役所 4階4AB会議室 <出席者> 11名	<ul style="list-style-type: none"> ① 地区連合自治会分科会 副分科会長の選任について ② 令和3年度 事業計画・予算について ③ 令和3年度 緑区ふれあい助成金・緑いきいき助成金助成団体について ④ 令和2年度生活困窮者支援事業の報告について
2月17日(木)	書面開催 (連合自治会長の情報交換の場で資料を配付し、①について説明・意見交換を行った)	<ul style="list-style-type: none"> ① ゆうちょ銀行のサービス利用料金加算等への募金運動における対応について ② 生活困窮者自立支援制度及び食支援PRツール(メモ帳)について(周知) ③ 令和3年度“社会を明るくする運動”作文コンテスト 緑区優秀賞受賞者について

(6) 障害福祉当事者団体分科会(当事者団体部会)

4月8日(木) 10:00~10:30	福祉保健活動拠点 多目的研修室 <出席者> 4団体	<ul style="list-style-type: none"> ① 令和3年度 緑区社協 事業計画・予算について ② 令和4年度 緑区社協 職員体制について
10月14日(木) 10:00~10:30	福祉保健活動拠点 多目的研修室 <出席者> 4団体	<ul style="list-style-type: none"> ① 緑区社会福祉大会顕彰候補者推薦について ② 第4期みどりのわ・ささえ愛プラン素案について
3月10日(木) 10:00~10:30	福祉保健活動拠点 多目的研修室 <出席者> 4団体	<ul style="list-style-type: none"> ① 善意銀行の配分について ② 送迎サービス事業について

(7) ボランティア分科会

6月28日(月) 10:00~11:30	福祉保健活動拠点 多目的研修室 <出席者> 20団体	<ul style="list-style-type: none"> ① ボランティア分科会の令和2年度会計報告 ② 令和2年度の計画について ③ ボランティアセンターからのお知らせ ④ 区社協より ⑤ 各グループより自己紹介・情報交換
10月25日(月) 10:00~11:45	福祉保健活動拠点 多目的研修室 <出席者> 19団体	<ul style="list-style-type: none"> ① 市民活動部会の報告 ② ボランティアセンター運営委員会の報告 ③ 神奈川県社会福祉大会推薦について ④ 12月「手話・音声訳活動紹介」について ⑤ 区社協より ⑥ 障害理解講座

		講師：みどり地域活動ホーム あおぞら 蕨所長 社会福祉法人同愛会 ブナの森 加藤所長 ⑦ その他
12月20日(月) 10:00~11:30	福祉保健活動拠点 多目的研修室 〈出席者〉21 団体	① 神奈川県社会福祉大会表彰状授与式 ② 市民活動部会の報告 ③ 令和4年度の活動計画について ④ 区社協より ⑤ 「手話・音声訳活動紹介講座」について
3月28日(月) 10:00~12:00	福祉保健活動拠点 多目的研修室 〈出席者〉20 団体	① 市民活動部会の報告 ② 令和4年度 ボランティア分科会の日程について ③ 区社協より ④ 情報交換会 ⑤ 「緑区ふれあい助成金」「緑いきいき助成金」の説明会

(8) NPO等分科会

5月25日(火) 10:00~11:30	福祉保健活動拠点 多目的研修室 〈出席者〉10 名	① 今年度の活動について ② 令和3年度 年間予定について ③ 情報交換
7月27日(火) 10:00~11:30	みどり国際交流ラ ウンジ 会議室 〈出席者〉10 名	① みどり国際交流ラウンジについて(勉強会) ② 今後の予定について ③ 情報交換
9月28日(火) 10:00~11:30	福祉保健活動拠点 多目的研修室 〈出席者〉7 名	① 地域ケアプラザとの交流会について ② 情報交換
11月16日(火) 10:00~11:30	福祉保健活動拠点 団体交流室2 〈出席者〉7 名	① 地域ケアプラザ交流会から勉強会への変更について ② PR イベントについて ③ 情報交換
3月2日(水) 3日(木)	区役所1階 イベントスペース	区役所でのPRイベント(パネル展示)
3月22日(火) 10:00~11:30	福祉保健活動拠点 団体交流室2 およびオンライン 〈出席者〉 会場 4名 オンライン3名	① 生活支援コーディネーターについて(勉強会) ② PR イベントについて(振返り) ③ 第4期緑区福祉保健計画『みどりのわ・ささえ愛プラン』 について ④ 令和4年度に向けて ⑤ 情報交換

3 委員会

(1) ボランティアセンター運営委員会

日 時	場所・出席者	内 容	結 果
7月21日(水) 13:30~15:00	福祉保健活動拠点 団体交流室2 〈出席者〉6 名	① 委員長及び職務代理者の選任について ② 令和2年度事業報告について ③ 令和3年度 ボランティアセンター事業 計画について ④ 令和2年度 善意銀行について	①について 選出 ②~④に ついて承認

		⑤ 善意銀行配分 今後の方向性について	
1月24日(月) 10:00~11:20	福祉保健活動拠点 多目的研修室 <出席者>7名 (うちオンライン 1名)	① 令和4年度緑区社協ボランティアセンター 事業計画について ② 善意銀行 令和3年度預託状況について ③ 善意銀行 今後の配分方針について ④ その他	①~③に ついて承認

(2) 社会福祉大会顕彰委員会

12月8日(水) 15:30~16:00	福祉保健活動拠点 多目的研修室 <出席者>10名	① 顕彰候補者の選考について 顕彰候補 22名・2団体	①について 選考
-------------------------	--------------------------------	--------------------------------	-------------

(3) 社会福祉大会実行委員会

9月8日(水) 13:00~13:30	福祉保健活動拠点 多目的研修室 <出席者>6名	① 委員長、副委員長の選出について ② 第40回緑区社会福祉大会について ③ 参加依頼先について ④ 予算について	①について 選出 ②~④に ついて承認
12月8日(水) 16:00~16:30	福祉保健活動拠点 多目的研修室 <出席者>5名	① 日程について ② 当日のプログラムについて ③ 大会表彰者ならびに参加者記念品について	①~③に ついて承認

(4) 緑区ふれあい助成金・緑いきいき助成金運営委員会

6月7日(月) 13:30~16:10	福祉保健活動拠点 多目的研修室 <出席者>12名	① 委員長・副委員長選出 ② 令和2年度 助成団体完了報告ならびに返還 状況について ② 令和3年度 申請団体の審査について ※新規立上げ事業区分は随時受付	①について 承認 ②申請団体 88件全承認
2月25日(金) 10:00~11:00	福祉保健活動拠点 多目的研修室 <出席者>11名	① 令和3年度 助成事業実施結果について ② 令和4年度 予算(案)について ③ 令和4年度 運営委員会における審査方法 について ④ 令和4年度てびき(抜粋)について ⑤ 令和4年度に向けての流れについて ⑥ その他	①~⑤に ついて了承

(5) 評議員選任・解任委員会

6月18日(金) 14:00~14:20	福祉保健活動拠点 団体交流室2 <出席者>3名	① 評議員の選任について ② その他	①について 承認
9月8日(水) 16:00~16:15	福祉保健活動拠点 多目的研修室2 <出席者>4名	① 評議員の選任について ② その他	①について 承認

4 会員促進事業

(1) 会員加入状況

①正会員（会費収入：2,052,260円）

※新規加入：2件（横浜市山下地域ケアプラザ・みどり福祉ホームにじいろ）※退会：2件

会 員 種 別		令和3年度	令和2年度	令和元年度
第1種会員	公私社会福祉事業施設及び団体	53	53	54
第2種会員	民生委員・児童委員（11地区）	11 (現員数 215)	11 (現員数 215)	11 (現員数 221)
第3種会員	地区社会福祉協議会（11地区）	11	11	11
第4種会員	地区連合自治会町内会（11地区）	11	11	11
第5種会員	障害者団体等当事者団体	20	19	19
第6種会員	ボランティア団体	22	22	25
第7種会員	その他社会福祉に関係ある団体	23	24	23
会長推薦会員	社会福祉関係行政機関・学識経験者	11	11	11
合 計		162	162	165

②特別賛助会員（会費収入：28,800円）

会 員 種 別	令和3年度	令和2年度	令和元年度
連合未加入自治会加入世帯数	1,440	1,476	1,507

③賛助会員（会費収入：257,000円）

会 員 種 別		令和3年度	令和2年度	令和元年度
個人	一口 1,000円（原則）	4	5	4
団体・企業	一口 5,000円（原則）	30	25	33
合 計		34	30	37

令和元年度より賛助会員になっていただいた団体・企業・個人に、「賛助会員之証」（楯・ステッカー）を作成し、お渡ししている。



5 苦情解決の対応

(1) 件数 0件（令和2年度：1件 令和元年度：1件）

(2) 他区の苦情事例の共有

他区の苦情事例について職員会議で共有し、未然に防止できるようにした。

II 広報啓発

【財源】区受託金・共同募金配分金

1 啓発事業

事業名	実施日時	内 容
第40回 緑区社会福祉大会	3月25日(金) 第1部 10:00~10:45	*当初2月2日に予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため延期とし、社会福祉功労者顕彰として「授賞式」のみ開催した

	第2部 11:30～12:05	主催：緑区社会福祉協議会、緑区役所 場所：緑区役所4AB会議室 顕彰：表彰22名(12) 感謝2団体(2) 日本赤十字社感謝9名(5) ()は授賞式参加者数
ハーモニーみどり ふれあいまつり		新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

2 広報紙の発行

発行物	発行月	掲載内容
「社協だより みどり」 第44号発行 *地域情報紙「タウンニュース」へ掲載 約33,000部	令和3年10月	① やってみませんか？お散歩カフェ ② 第4期緑区福祉保健計画『みどりのわ・ささえ愛プラン』素案への意見募集について ③ 傾聴ボランティア講座参加者募集 ④ その他
「社協だより みどり」 第45号発行 *地域情報紙「タウンニュース」へ掲載 約33,000部	令和4年3月	① ボランティア活動に参加しよう！ ② 第4期緑区福祉保健計画『みどりのわ・ささえ愛プラン』が完成しました ③ その他

3 ホームページ等

インターネットを通してボランティア募集や講座案内等の最新情報を区民に広く提供した。

(1) ホームページ

内 容：区社協事業、拠点利用状況、助成金申請書ダウンロード等
更 新：82回（令和2年度 82回）
アクセス数：32,438件（令和2年度 37,928件）
◆アドレス <http://www.midori-shakyo.jp/>

(2) ツイッター

内 容：区社協事業、地域の行事、にこりほっとする話題等
投 稿：118回（令和2年度 60回）
◆アカウント @yoko_midori

(3) YouTube

内 容：区社協事業等
更 新：0回
総再生回数：249回
◆チャンネル 緑区社協

Ⅲ 生活支援体制整備事業

【財源】市社協受託金

「高齢者一人ひとりができることを大切にしながら暮らし続けられるために多様な主体が連携・協力する地域づくり」を目的に、地域ケアプラザ・区・区社協が連携を強化し、一体的に事業を推進した。買物支援をはじめ、見守りや住民同士の交流を目的とした「移動販売」がスタートした。

また、令和元年度より進めている近隣住民同士のゆるやかなつながりづくりを目的とした「お散歩カフェ」の取組を引き続き進めた。

1 区域の活動

(1) 社会資源の拡充・開発

1	緑区ふれあい助成金・緑いきいき助成金の配分	88 団体 7,638,000 円 (うち要援護分野 40 団体)
2	お散歩カフェ新規立ち上げ	5 カ所 (準備中含む) ※現在区内 12 カ所
3	ヨコハマプロボノ活用団体支援	1 団体 ※区役所・ケアプラザと連携
4	横浜介護予防・生活支援サービス補助事業 (サービス B 等) 活用団体支援	3 団体 ※区役所・ケアプラザと連携

* 「お散歩カフェ」とは、地域の方々や事業所等が運営する交流の場です。散歩の途中で気軽に立ち寄り、ゆるやかにつながり合える、昔の縁側のような場所として、自宅の庭先やガレージの一角等で行われています。

(2) 啓発

生活支援体制整備事業への関心や生活支援コーディネーターの役割等の理解を進めるため、区役所・ケアプラザと連携してリーフレットを改訂した。緑区役所ホームページに生活支援体制整備事業のページが加わり、改訂版リーフレットも掲載した。

2 2層コーディネーター支援

(1) 生活支援コーディネーター連絡会の開催

会議名	実施回数	内 容
生活支援 コーディネーター 一連絡会開催	計 12 回 対面 1 回 リモート 11 回 毎月第 3 火曜 日午後	区役所と区社協が事務局となり、地域ケアプラザ生活支援コーディネーター連絡会を開催した。区内地域ケアプラザ事業の情報交換やテーマごとの検討等を実施した。コロナ禍でも中止ではなく WEB 会議で実施した。 ・各 2 層生活支援コーディネーターからの活動報告 ・区・区社協からの情報提供 (市推進会議報告等) ・テーマ (リーフレット改訂・ICT 活用、インフォーマルサービス、勉強会) などの作業検討班での検討・実施 ・スーパーと連携した移動販売の取組の検討 など

(2) その他

- ・連絡会前の時間をワーキングの時間とし、生活支援コーディネーター同士が情報交換及び地域支援のための情報共有や資料作成など、生活支援体制整備事業を進めていくにあたり、互いに関係を深め、連携を強めていくための時間を設けた。
- ・地域ケアプラザ、区役所、区社協の 3 者の連携による地域支援検討会議「生活支援カンファ」は継続して実施した。

IV 身近な地域でのつながり・支えあい活動の推進【重点】

【財源】会費・市社協補助金・共同募金配分金・年末たすけあい配分金

身近な地域や近隣での見守りやたすけあいなどの福祉活動を促進し、住民同士のゆるやかな「つながり」による生活課題の早期発見・予防・解決の仕組みづくりを進めた。推進にあたっては、地域住民の一番身近な福祉保健の相談窓口である地域ケアプラザとの連携、及び地域住民の一番身近な福祉活動を推進する団体である地区社会福祉協議会への支援を中心に「みどりのわ・ささえ愛プラン」地区別計画の推進との関わりを考えながら取り組んだ。

1 地域ケアプラザとの連携

会議名	回数等	内 容
地域ケアプラザ 所長会への参加	計 12 回 毎月第 2 金曜 午後	毎月開催される地域ケアプラザ所長会に参加し「みどりのわ・ささえ愛プラン」や区社協事業の推進について協力を求めるとともに、相互に情報交換を行い、連携を深めた。
地域ケア会議への参加 ※各地域包括支援センター単位で実施	6 回	各地域ケアプラザ（地域包括支援センター）で実施する地域ケア会議に出席し、地域関係者や関係機関と高齢者の個別ケースの課題分析を通じた地域課題の検討を行った。 また、包括支援センター主催のカンファ等にも参加した。 【地域ケア会議参加数】 東本郷地域ケアプラザ 1 回 鴨居地域ケアプラザ 1 回 山下地域ケアプラザ 1 回 霧が丘地域ケアプラザ 2 回 長津田地域ケアプラザ 1 回
地域ケアプラザ 運営協議会への参加	12 回 対面 1 回 リモート 2 回 書面 9 回	地域ケアプラザとのより一層の連携を図るため運営協議会のメンバーとして参加した。 東本郷地域ケアプラザ 1 回 鴨居地域ケアプラザ 2 回 中山地域ケアプラザ 2 回 山下地域ケアプラザ 2 回 十日市場地域ケアプラザ 1 回 霧が丘地域ケアプラザ 2 回 長津田地域ケアプラザ 2 回
生活支援コーディネーター連絡会開催（再掲）	計 12 回 毎月第 3 火曜日 午後	区役所と区社協が事務局となり、地域ケアプラザ生活支援コーディネーター連絡会を開催した。区内地域ケアプラザ事業の情報交換やテーマごとの検討等を実施した。コロナ禍でも中止ではなく WEB 会議で実施した。 【主な議題】 ・各 2 層生活支援コーディネーターからの活動報告 ・区・区社協からの情報提供（市推進会議報告等） ・テーマ（リーフレット改訂・ICT 活用、インフォーマルサービス、勉強会）ごとの作業検討班での検討・実施 ・スーパーと連携した移動販売の取組の検討 など
地域活動交流コーディネーター連絡会開催	計 12 回 毎月第 1 火曜日 15:00～17:00	区と協働で区社協が事務局となり、地域ケアプラザ地域活動交流コーディネーター連絡会を開催した。区内地域ケアプラザ事業の情報交換や人材育成のため研修を実施した。また、市域で開催される地域活動交流研究会に代表幹事を派遣し、情報の共有に努めた。 コロナ禍でも情報共有をするため、WEB 会議を実施した。

		<p>【主な議題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各地域ケアプラザ事業の進捗状況の共有、意見交換 ・研修内容について ・地域活動交流研究会の報告 ・コーディネーターハウスの実施に向けた検討・実施 ・連絡会のあり方検討 <p>【研修内容】</p> <p>講師 NPO法人よこはま地域福祉研究センター センター長 佐塚 玲子 氏</p> <p>1日目 「コーディネーターの仕事の進め方」 ～事例検討を通じて学ぶ～</p> <p>①地域活動交流コーディネーターの仕事とは ②コーディネーターが事例検討する意義と目的</p> <p>2日目 「コーディネーターの仕事の進め方」 ～事例検討を通じて学ぶ～事例検討の視点を中心に</p> <p>3日目「地域ケアプラザでのコミュニティソーシャルワーク」 ～求められ続ける統合的福祉の実践・チームアプローチ～</p>
地域ケアプラザ・ 区社協職員向け 勉強会	12月3日（金） ＜出席者＞24名 ケアプラザ 14名 区社協 10名	区社協職員ならびに地域ケアプラザの職員が業務を進めていく中で、欠かせない連携・協働相手である「民生委員・児童委員」をテーマにした勉強会を実施した

- ◆コーディネーターハウスの様子
開催：令和4年3月7日（月）～10日（木）
場所：緑区役所 1階 イベントスペース



2 地区社協支援事業関連

地区社協の役割である「一人ひとりの困りごとを解決できる地域づくり」を、地区社協が進めることができるよう働きかけを行った。また、運営上の課題解決に向けた支援、運営費及び活動費の補助を行った。

(1) 話し合いの場づくりの支援

一人ひとりの困りごとについて、地区社協において地域課題の意見交換ができるよう、地区社協分科会にて研修および働きかけを行い、11地区のうち、7地区社協にて意見交換を実施した。

(2) 研修の実施

地区社協の役割について理解を深めるため、「地区社協とは」研修を11地区のうち、9地区社協にて実施した。

(3) 地区社協ヒアリングの実施

地区社協の現状と課題を共有するため、全地区社協に対しヒアリングを実施した。

(4) 活動費及び事業費の補助

地区社協の円滑な活動を支援するため、活動費及び事業費の補助を行った。

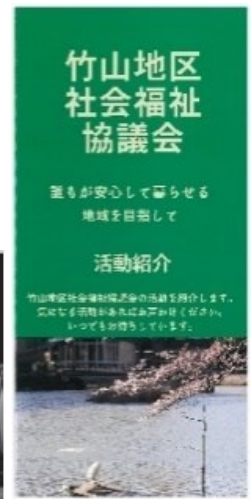
(5) 地区ボランティアセンター支援事業

- ①地区社協ボランティアセンターへの助成
竹山地区社協、霧が丘地区社協、十日市場団地地区社協
- ②生活支援ボランティア活動への支援
白山地区社協 白山ボランティアの会「猫の手」
- ③地区社協以外が設置している地区ボランティアセンターへの支援
山下地区ボランティアセンター（山下地区連合）、
鴨居チョイボラ（鴨居連合）

地区	開設状況	実施報告
東本郷	<p>「東本郷ボランティアセンター」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東本郷地域ケアプラザ内を拠点とする（固定電話 473-7670） ・月～金曜 9:30～12:30 受付 ・コーディネーター会議（毎月末） 	<p>誰もが安全・安心で快適に暮らせる住みよい街“東本郷”を目指し、福祉支援の相談、「ささえ愛の会」の送迎や家事支援及びプチボラ支援等の受付を行った。毎月開催するコーディネーター会議で、情報共有、会員登録の確認、今後の計画の検討等を行っている。</p>
竹山	<p>「竹山ボランティアセンター」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・竹山自治会館内、地区社協事務室を拠点とする（934-5861） ・月～金曜 10:00～12:00 受付 ※令和3年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、相談の受付を事務所対応から留守番電話での対応とした。 	<p>近隣での支え合いを進めるため、エリア（丁目）を中心とした体制のもと、活動を行った。</p> <p>毎年好評の包丁研ぎの活動は、春・秋それぞれ2回ずつ計4回実施した。</p>
霧が丘	<p>「霧が丘ボランティア相談室」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・携帯電話（090-8949-3786）で対応 ・月～金曜 10:00～13:00 受付（時間外は留守番電話） ・コーディネート会議（第4木曜午前） 	<p>霧が丘で支援を必要としている人を対象に、活動を行った。相談室を利用しやすくするために平成30年4月～有料化を実施。令和3年度は、敬老の日行事等でリーフレットを配布した。</p>
十日市場団地	<p>「十日市場団地地区ボランティアセンター」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・携帯電話（080-8147-2435）で対応 ・月～金曜 9:00～12:00 受付（年末年始のぞく、時間外は留守番電話） ・運営委員会は年2～3回 ・世話焼き会（毎月第2金曜夕方） 	<p>十日市場団地に住む支援を必要としている人をサポートし地域の助け合いの仕組みとして平成28年11月に開設した。</p> <p>事前にチケットを購入していただき、活動時にチケットをボランティアが受け取る。少しずつ相談・活動も増えてきている。</p>

(6) そのほか

- ・よこはま地域福祉フォーラム実践報告のサポート（竹山地区社協）
- ・ハマボノによる広報支援のサポート（竹山地区社協）



V 緑区地域福祉保健計画「みどりのわ・ささえ愛プラン」の策定・推進【重点】

【財源】 年末たすけあい配分金

「地区別計画」と「区域計画」を柱とする第4期「みどりのわ・ささえ愛プラン」の策定及び推進について、区役所と協働事務局として取り組み、連合自治会や地区社協をはじめとする地域関係者や、地域ケアプラザ等の関係機関と協力して計画を策定、推進した。

1 地区支援チーム会議の月例開催

地区別計画の取組を地域住民が主体となって推進できるよう支援する「地区支援チーム」を設置し、各地区での課題の整理・共有・検討を行うとともに、地区別計画の策定や地域での福祉活動に対する支援を進めた。また、コロナ禍でも情報共有をするため、WEB会議を実施した。

（構成メンバー：区役所各課長によるチームリーダー、福祉保健センター各係長によるサブチームリーダー、福祉保健センター職員、地域ケアプラザ職員、区社協職員）

2 地区別計画推進策定委員会への支援

「みどりのわ・ささえ愛プラン」の地区別計画推進及び第4期地区別計画の策定のため、「地区別計画推進策定委員会」を開催した。

3 地区別計画推進事業の実施

各地区の「地区別計画」を推進するための各種取組の支援を目的に、区役所と一体的に地区別計画推進事業を実施した。

地区別計画推進費 上限15万円／1地区（区社協から1地区5万）

4 緑区地域福祉保健計画推進策定委員会の開催

「みどりのわ・ささえ愛プラン」の策定及び推進のため、「みどりのわ・ささえ愛プラン」推進策定委員会を開催した。

日 時	内 容
第1回 8月6日 10:00～12:00	1 第4期計画の策定について
	2 第4期計画の推進について
第2回 11月26日 10:00～12:00	1 第4期計画の策定について
	2 第4期計画の推進について

5 第4期緑区地域福祉保健計画の広報

令和4年3月に完成した第4期緑区地域福祉保健計画「みどりのわ・ささえ愛プラン」を広く区民にお知らせすることを目的として、「社協だより みどり」（タウンニュース掲載）の中で紹介の記事を掲載した。

また、各地区別計画の内容を紹介するリーフレットを地区別計画推進策定委員会の方々と一緒に作成した。音声訳・録音グループ「みどり」の協力によりリーフレットの音声版を作成し、第4期地域福祉保健計画を紹介する区役所のホームページに掲載した。



VI 福祉保健活動拠点運営

【財源】 区受託金・負担金

区内で自主的に福祉保健活動を行っている団体に対して活動の場を提供するとともに、地域・団体との関係性を活かして、ボランティアセンター事業を行った。

1 施設の利用実績

登録 81 団体（2年度 80 団体、元年度 82 団体）

利用件数 1,310 件（2年度 884 件、元年度 2,551 件）

部屋の区分	団体交流室		多目的研修室		点字製作室		録音室		対面朗読室・編集室		計		団体・ボランティア	当事者団体	その他	述べ件数
	利用日数	延べ件数	利用日数	延べ件数	利用日数	延べ件数	利用日数	延べ件数	利用日数	延べ件数	利用日数	延べ件数				
午前	115	168	208	238	0	0	34	35	73	74	430	515	885	62	363	1310
午後	136	183	239	267	0	0	65	70	77	81	517	601				
夜間	48	51	101	125	0	0	12	12	6	6	167	194				
計	299	402	548	630	0	0	111	117	156	161	1114	1310				

内 訳 <平日>

部屋の区分	団体 交流室		多目的 研修室		点字 製作室		録音室		対面朗読室・ 編集室		計		団体・ボランティア	当事者団体	その他	述べ件数
	利用 日数	延べ 件数	利用 日数	延べ 件数	利用 日数	延べ 件数	利用 日数	延べ 件数	利用 日数	延べ 件数	利用 日数	延べ 件数				
午前	87	123	144	162	0	0	29	30	66	67	326	382	678	58	254	990
午後	85	110	162	183	0	0	47	51	69	73	363	417				
夜間	48	51	98	122	0	0	12	12	6	6	164	191				
計	220	284	404	467	0	0	88	93	141	146	853	990				

<土日・祝日>

部屋の区分	団体 交流室		多目的 研修室		点字 製作室		録音室		対面朗読室・ 編集室		計		団体・ボランティア	当事者団体	その他	述べ件数
	利用 日数	延べ 件数	利用 日数	延べ 件数	利用 日数	延べ 件数	利用 日数	延べ 件数	利用 日数	延べ 件数	利用 日数	延べ 件数				
午前	28	45	64	76	0	0	5	5	7	7	104	133	207	4	109	320
午後	51	73	77	84	0	0	18	19	8	8	154	184				
夜間	0	0	3	3	0	0	0	0	0	0	3	3				
計	79	118	144	163	0	0	23	24	15	15	261	320				

2 緑区福祉保健活動拠点利用調整会議

円滑な拠点利用の促進と利用団体相互の交流を図るため、利用調整会議を2回実施した。コロナ禍での活動を続けられるよう、会議と合わせてZoom講座を実施した。会議には26団体が参加した。

3 福祉保健活動拠点利用者アンケート

利用者の声を拠点運営に活かすため、アンケートを実施した。ご意見箱への意見と併せて拠点運営の改善の参考とした。また、アンケート結果については館内掲示板に掲示するとともに、広報紙に掲載した。

- 1 アンケート期間 令和3年11月1日～11月30日
- 2 回答数 福祉保健活動拠点利用者 62名
- 3 主なご意見

- ・いつも気持ち良く使わせて頂いています。こちらも片付け、感染対策、時間厳守に気をつけます。
 - ・いつも親切な対応をしていただいています。
 - ・自分の言った事に対して次の人への引き継ぎがなされていない事が多々有る。
 - ・コロナ禍の中、ご対応頂き、本当に有難うございます。感染に最大限注意しながら、お部屋を使わせて頂きます。
- 脱炭素化に向けて、晴天で充分明かりが取れる部屋では、照明を積極的に消す必要を感じています。（広報も含め）

4 対応

- ・引き継ぎ事項は予約台帳に記載することを徹底し、再度、職員に周知します。
- ・脱炭素化等、今後取り入れることのできる取組を検討していきます。
- ・窓口対応でプライバシーを尊重できるように、必要時はパーテーションを使用します。

4 ご意見箱の設置とご意見への対応

利用者の声を随時受け止められるよう意見箱を2か所に設置し、対応可能なものについて対応し、内容を掲示板に掲示した。

5 利用団体活動紹介コーナーの設置

新たな参加者の獲得等、登録団体の活動の活性化のため、活動紹介カードをハーモニーみどり1階ロビーに設置した。



Ⅶ ボランティア活動の推進・支援【重点】

【財源】区受託金

コロナ禍において、ボランティア活動に制約が生じる中、福祉保健活動拠点のボランティアセンターの機能を強化するため、ボランティア活動紹介のPRコーナーを設置し、団体の活動継続支援を行った。

また、地区社協で展開されている地区ボランティアセンター事業や地域ケアプラザの地域活動・交流事業部門と連携して、地域における活動支援に努めた。

1 ボランティアに関する相談・紹介

ボランティアコーディネーターが、ボランティア依頼の調整、ボランティア登録・活動の調整等を行った。

日曜・祝日および年末・年始を除く毎日、午前9時～午後5時
コーディネーター：2名

- | | |
|----------------|--------------------|
| (1) ボランティア相談件数 | 1,518件（2年度実績：872件） |
| (2) ボランティア依頼件数 | 77件（2年度実績：52件） |

<内 訳>

①単発依頼（送迎活動を含む）

単 発	依頼件数	紹介件数	対応率	調整中	取り下げ	調整つかず	紹介人数	調整数
児童	2	0	0%	0	0	0	1	6
障害	2	0	0%	0	0	0	0	17
高齢（おおむね60歳以上）	18	6	33%	1	7	0	44	124
外国人	0	0	0%	0	0	0	0	0
限定せず	2	2	100%	0	0	0	8	39
その他	12	9	75%	0	0	0	20	110
合計	36	17	47%	1	7	0	73	296
昨年実績	31	23	74%	0	3	2	48	293

②継続依頼（送迎活動を含む）

継 続	依頼件数	紹介件数	対応率	調整中	取り下げ	調整つかず	紹介人数	調整数
児童	8	6	75%	1	1	0	29	66
障害	11	4	36%	1	3	2	21	94
高齢（おおむね60歳以上）	18	9	50%	4	2	0	12	94
外国人	0	0	0%	0	0	0	0	0
限定せず	0	0	0%	0	0	0	0	0
その他	4	0	0%	2	2	0	0	34
合計	41	19	46%	8	8	2	62	288
昨年実績	21	6	28%	2	5	1	12	127

(3) ボランティア登録者

① 新規登録者数（令和3年度分）

区分	件数・人数	前年度
グループ（団体数）	26	3
グループ（会員数）A	462	36
個人 B	30	18
合計 A+B	492	54

② 累計登録者数（～令和3年度末）

区分	件数・人数	前年度
グループ（団体数）	62	36
グループ（会員数）A	946	484
個人 B	163	203
合計 A+B	1,109	687

(4) 個人登録者 活動希望分野（人数）★複数回答

① 新規登録者（令和3年度）

福祉	話し相手	14
	一時保育・遊び相手	11
	外出付き添い	8
	送迎	2
	介助	4
	家事援助	9
	生活援助	6
	施設での手伝い	11
	技術提供(福祉系)	4
その他	環境・まちづくり・災害	9
	イベント手伝い	11

② 累計登録者（～令和3年度末）

福祉	話し相手	66
	一時保育・遊び相手	53
	外出付き添い	39
	送迎	22
	介助	16
	家事援助	32
	生活援助	15
	施設での手伝い	55
	技術提供(福祉系)	33
その他	環境・まちづくり・災害	36
	イベント手伝い	71

	技術提供(その他)	17
	その他	1
決めていない		5

	技術提供(その他)	94
	その他	11
決めていない		27

2 ボランティア研修事業

事業名	実施日	参加者	内 容
傾聴ボランティア講座	11月18日(木)	延べ17名	ボランティアの発掘・育成のため、話を「聴く」講座を実施。ボランティア活動を始めるにあたっての心得や注意点なども併せて伝えた。
Zoom 講座 ※再掲 利用調整会議と ともに実施	①12月10日(金) ②12月15日(水)	①6団体10名 ②9団体9名	コロナ禍でもボランティア活動を続けられるよう Zoom の使い方講座を実施。拠点の利用調整会議と同日開催。

3 ボランティアに関する情報提供

ホームページやツイッターによるボランティアに関する情報提供や区社協発行の広報紙にボランティア活動者の記事を掲載した。また、ボランティア活動希望者に対して、ボランティア活動の種類等を紹介するリーフレットを作成し、コーディネートの際に活用した。

4 福祉教育関係事業

事業名		実施時期		内 容	
福祉教育相談・企画調整		通年		区内小・中学校等からの依頼を受け、福祉教育の出前授業を実施した。	
NO	学校名	学年	参加者	実施日時	内容
1	鴨居小	小2	73	12月14日(火) 8:50~10:20	・視覚障害当事者による講話 ・地域ケアプラザ地域活動交流コーディネーターによる手話ダンス

福祉機器の貸出し	通年	① 車椅子	40件	延べ	468台
		② スロープ	0件	〃	0台
		③ アイマスク	0件	〃	0個
		④ 白杖	0回	〃	0本
		⑤ 点字器	0回	〃	0個
		⑥ 高齢者擬似体験セット	5回	〃	47セット

Ⅷ 福祉ニーズのある方への支援

【財源】市社協補助金・区受託金・県社協受託金・市社協受託金・共同募金配分 金・年末たすけあい配分金・利用料・善意銀行寄付金・会費

各種事業を通して、福祉ニーズのある方への支援を行った。また実施にあたっては機関や地域と連携し、身近な地域・近隣での見守りや支えあい等、地域福祉推進に展開されるよう取り組んだ。

1 障害者福祉関係事業

(1) みどり障がい児者支援ネットワークの支援

緑区内にある障害児者を支援する施設・団体で構成される「みどり障がい児者支援ネットワーク」へ参加するとともに、ケアプラザへの参加調整を支援した。

事業名	実施日	内容
みどり障がい児者支援ネットワーク定例会	4月20日(火) 10:00~12:00 参加者9名	① 各団体からの自己紹介 ② 意見・情報交換
	6月22日(火) 10:00~12:00 参加者12名	① NPO法人レクタス施設見学 ② 意見・情報交換
	8月11日(水) 10:00~12:00 参加者11名	① みどり福祉ホーム 「にじいろ」施設見学 ② 意見・情報交換
	10月12日(火) 10:00~12:00 参加者12名	① 山下地域ケアプラザ施設見学 ② 12月の障害者週間について ③ 意見・情報交換
	12月14日(火) 13:00~15:00 参加者10名	① 後見的支援室 「みどりのこかげ」について ② 意見・情報交換
	2月8日(火) 10:00~12:00 参加者15名	① ひきこもり、不登校への関わりを 通じて8050問題を考える ② 今年度の振り返りと 次年度に向けて ③ 意見・情報交換

(2) 緑区自立支援協議会への参加

緑区自立支援協議会の一員として部会等に参加した。

会議名	日時	場所	内容
代表者会	5月6日(木) 10:30~12:00	緑区役所 4AB会議室	令和3年度の緑区自立支援協議会運営 について
子ども支援部会	6月11日(金) 10:00~12:00	オンライン 開催	個別支援計画の立て方・記録の書き方

2 児童福祉関係事業

(1) 子育て支援ネットワークへの参加

区内で活動する子育て支援団体が、相互に連携して効果的な活動を行うためのネットワークづくりを目的として、支援者同士の活動状況報告や情報交換を行う連絡会に参加した。今年度はオンラインで講演会、交流会に参加した。

会議名	日時	内容
みどり子育て支援 オンライン講演会・交流会	1月31日(月) 13:30~15:30	講演会: 「今こそ、人とのかかわりを大切に」 交流会:各所属状況報告

(2) 要保護児童対策地域協議会緑区実務者会議への出席

児童虐待防止等のため、区内の児童福祉・子育て関係機関の相互の連携強化を目的とした会議(区こども家庭支援課主催)に出席した。

3 高齢福祉関係事業

(1) 高齢者支援関連のボランティア団体に対する活動支援

高齢者食事サービス、高齢者サロン、地区リハビリ活動等を行う団体への助成により地域での支えあいを支援した。

4 権利擁護事業(緑区社協あんしんセンター事業)

自身で金銭や財産関係の書類を管理することに不安のある高齢の方や障害のある方の財産や権利を守り、安心して日常生活が送れるように支援する。そのために、ご本人や関係機関からの相談に応じ、次のサービスを提供した。

また、契約しているご本人の様子の変化に気づき、関係機関と協力して成年後見制度への移行等、ご本人に適した支援を検討・実施した。

①福祉サービス利用援助、定期訪問・金銭管理サービス

②財産関係書類等預かりサービス

(1) 初回相談、定期訪問・金銭管理サービス実施回数

	令和3年度	令和2年度	令和元年度
初回相談件数	68	92	92
定期訪問・金銭管理サービス実施回数	1,059	990	1,119

*令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため訪問回数を縮小した。

(2) 契約件数、利用者数

	令和3年度				令和2年度末 ①
	新規②	取扱数③ =①+②	終了④	年度末数⑤ =③-④	
定期訪問・金銭管理サービス	25	115	17	98	90
財産書類等預かりサービス	1	13	3	10	12

*終了のうち成年後見制度への移行:4件(令和2年度1件)

(3) あんしんセンター出前講座

あんしんセンター事業（権利擁護事業）の周知や成年後見制度の普及啓発を図るため、新任ケアマネジャー研修会等で業務内容や制度について、出前での講座や説明を行った。

開催日	場 所	主 催	内 容
7月29日 (木)	長津田地域ケアプラザ 多目的ホール	長津田・十日市場・霧が丘地域包括支援センター 「身寄りのない人への支援」	あんしんセンターの説明 緑区の利用状況等
11月30日 (火)	中山地域ケアプラザ 多目的ホール	新任ケアマネ研修会	あんしんセンターの説明 緑区の利用状況等
12月20日 (月)	緑区役所 4AB 会議室	みどり地域活動ホームあ おぞら・緑区役所 「ライフデザイン講座」	あんしんセンター利用者 への支援について

(4) あんしんセンター主催講座

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、講座・研修は未実施。

(5) 市民後見人活動支援

横浜市市民後見人バンク登録者への継続した支援を横浜生活あんしんセンター、区役所、ケアプラザ等と協力して行った。

- ① 区サポートネット全体会（年1回：参加24名、2回目は中止）、区サポートネット専門職会議（年4回：第1回：参加13名、第2回：参加16名、第3回：参加12名、第4回：参加14名）に参加、対象者への説明の仕方や困難ケースについての事例検討を通し、支援者のスキルアップを図った。また、市民後見サポートネット（年1回：参加21名）を開催、コロナ禍での後見活動において市民後見人が課題に感じていることや自己覚知について専門職よりお話しいただき、市民後見人のスキルアップを図った。市サポートネット連絡会（年2回）に参加し、支援者間で情報共有を行った。
- ② 横浜生活あんしんセンターと協力しバンク登録者2名について面談を行い、それぞれの現状、要望の把握を行った。
- ③ 受任した市民後見人に対して情報提供を行い、後見活動が円滑に進められるよう支援した。

5 移動情報センター事業

横浜市より「移動情報センター事業」の委託を受け、区内・近隣区の移動支援情報の収集及び更新、障害のある方や高齢者等の移動に関する相談対応、移動支援に関わるボランティア等の育成等を行った。

(1) 関係機関とのネットワーク

会議名	開催日	内 容
移動情報センター 推進会議	5月18日（火） 参加者10名 オブザーバー1名	① 令和2年度 事業報告について ② 令和3年度 事業計画について ③ 個別事例について ④ 相談内容について ⑤ 移動情報センター通信の配布について

	7月20日(火) 参加者9名 オブザーバー2名	① 相談内容について ② 個別事例について ③ 今後の予定について
	10月19日(火) 参加者9名 オブザーバー2名	① 相談内容について ② 個別事例について ③ 学校連携について ④ 今後の予定について
	3月8日(火) 参加者10名 オブザーバー1名	① 相談内容について ② 令和4年度事業計画について ③ 移動情報センター通信の発行について ④ 事業所ヒアリングについて ⑤ 今後の予定について
移動支援事業所 ヒアリング	12月11日(月) 12月17日(金) 12月22日(水)	移動支援事業所3事業所にヒアリング実施 ◇現在の状況について ◇コロナに関すること ◇制度に関すること ◇研修に関すること
ボランティア 研修・交流会	11月12日(金) 参加者11名	霧が丘地区ガイドボランティア交流会
学校連携	①10月7日(木) ②10月20日(水) ③11月24日(水)	①緑区児童支援・生徒指導専任教諭協議会 ・事業説明実施 ②緑区健康教育部会 ・事業説明実施 ③緑区特別支援教育研究会 ・事業説明実施

(2) 相談について

	令和3年度	令和2年度	令和元年度
相談件数	117件	89件	126件

①障害種別

	令和3年度	令和2年度	令和元年度
身体障害	14件	6件	24件
知的障害	44件	39件	54件
精神障害	10件	12件	4件
複数障害	13件	10件	13件
その他	36件	22件	31件
計	117件	89件	126件

②内容別内訳

	令和3年度	令和2年度	令和元年度
通院等	17件	9件	15件
余暇	9件	9件	22件
通学	40件	34件	45件
通所	21件	26件	19件
急を要する移動	2件	1件	0件
制度の説明	8件	2件	9件

求人情報提供	0件	0件	1件
その他	20件	8件	15件
計	117件	89件	126件

(3) 緑区移動情報センター通信の発行

第7号発行 関係機関・団体へ配布 約2,200部	令和4年3月	【内容】 ① 障害のあるお子さんの保護者への インタビュー掲載 ② ガイドボランティアへのインタビュー掲載 ③ ガイドボランティア事業概要
--------------------------------	--------	---

(4) 横浜市ガイドボランティア事業における事務取扱

① ガイドボランティア登録者数

区分	令和3年度	令和2年度	令和元年度
支援対象者	39名	27名	27名
ガイドボランティア	68名	61名	72名

② ガイドボランティアの活動件数

	令和3年度	令和2年度	令和元年度
相談件数	2,355件	1,973件	1,962件

6 送迎・外出支援サービス事業

(1) 横浜市外出支援サービスおよび送迎サービスの実施

高齢や障害等により歩行が困難な方の移動を支援するため、福祉車両（ハンディキャブ）による送迎サービスを実施した。横浜市からの委託事業である外出支援サービス事業のほか、これに該当しない方に対しては、緑区独自の送迎サービス事業として対応した。

※（ ）内は外出支援サービス事業分での数

登録者数		
利用登録者	112名 <令和2年度 124名>	(70名)
運転ボランティア登録者	4名 <令和2年度 7名>	
活動実績 (利用回数 ※片道を1回とカウント)		
年間	181回 <令和2年度 399回>	(154回)
利用目的別内訳		
① 通院等	155回	(134回)
② 福祉サービス	21回	(0回)
③ 行政機関の手続き	1回	(0回)
④ その他	4回	(0回)

[利用料] 2kmまで300円 以降1kmごとに150円加算

(2) 肢体不自由児移送サービスの実施

緑区在住・在学の医療的ケアのない肢体不自由学齢障害児について、送迎サービスを実施した。

登録者数		
①利用登録者	5名	
活動実績 (利用回数 ※片道を1回とカウント)		
①年間	27回 (令和2年度 60回)	
利用目的別内訳		
①登下校	12回	
②施設通所	0回	
③その他	15回	

[利用料] 2kmまで300円 以降1kmごとに150円加算

7 生活困窮者対策事業

(1) 生活福祉資金貸付事業及び総合支援資金貸付事業の実施

低所得者世帯や身体障害者世帯などからの経済的困窮に関する相談を受け、一時的に資金を貸し付けることを通じて、世帯の自立支援を図ることを目的に貸付を行った。

また、令和3年度も新型コロナウイルス感染症の影響によって休業や仕事が減ったことにより収入が減少した方を対象とした貸付(特例貸付)を行った。特例貸付の申請状況については、区役所主催のセーフティーネット会議等で報告を行った。

借受者世帯に対しては、次のとおり返済に向けて相談を行った。

資金種類		内容	相談 件数	貸付 件数	借受世帯 援助相談
福祉資金		自立生活に資するための費用	62	7	9
教育支援資金		教育支援費・就学支度費等	46	40	72
緊急小口資金		緊急且つ一時的に必要な費用	14	3	3
不動産担保型生活資金			3	0	0
総合 支援 資金	生活支援費	生活再建までに必要な生活費用	1	0	9
	住宅入居費	敷金・礼金等賃貸契約の費用	0	0	1
	一時生活再建費	生活再建に必要な一時的費用	0	0	0
臨時特例つなぎ資金		住居喪失者の生活費	0	0	0
特例	緊急小口資金	新型コロナウイルス感染症の影響 で収入が減った人を対象とする貸 付	1,715	403	※
	総合支援資金 (延長貸付・再 貸付含む)			847	※

※相談状況により、ひとり親家庭や生活がひっ迫している方に対し、食支援実施や区役所生活支援課の情報提供を行った。

特例貸付の貸付件数のみ、緑区社協からの申請件数で計上。

(2) 生活困窮者者(世帯)等への「食」を通じた生活支援事業

区社協独自の取組として、民生委員・児童委員や地域ケアプラザ、区役所等と連携をしながら、生活困窮者(世帯)等への「食」を通じた生活支援を行うとともに、地域の中で「孤立しない・孤立させない」見守り・支えあいの地域づくり(通称:ペコペコネットワーク)を進めた。

① 生活困窮者(世帯)等への一時的・緊急的食支援

1回につき、おおむね1週間程度の食料をお渡しし、一時的・緊急的な食支援を行った。

◆実利用世帯：60世帯（令和2年度43世帯）

◆延べ食支援回数：144回（令和2年度111回）

なお、ご寄付いただいた食料が少なくなった際には、善意銀行配分金を活用し、カップラーメン、缶詰、レトルト食品等の購入を行った。

② フードドライブ（食品の寄付運動）

【区社協独自のフードドライブ】

啓発の意味を込めて広く区民に呼びかけ、随時区民や企業からの寄付をいただいた。

○年間食品寄付者実績：45件（令和2年度195件）

○大口寄付：15件（令和2年度8件）

自治会、企業、福祉施設、個人等からお米、缶詰、クラッカー、乳児用粉ミルク等をいただいた。

【緑区役所地域振興課実施のフードドライブの受入れ】

令和3年10月1日～緑区役所地域振興課が区内地区センター等に設置した「食品回収ボックス」に寄せられた食品の受入れを行った。2,527点（重量換算で718.01キログラム）の食品を提供していただいた。

③ 地域ケアプラザとの連携による取組

より身近な地域での啓発、必要な人への支援を目的に、ケアプラザエリアごとに実施する配分会等の取組にあたり、フードドライブ（食品の寄付運動）を中心に、地元の自治会・地区社会福祉協議会にも協力をいただいた。

【長津田地域ケアプラザエリア】

12月11日（土）～12日（日）食のお渡し会

（場所：長津田地域ケアプラザ／長津田防犯活動連絡センター）

【十日市場地域ケアプラザエリア】

6月12日（土）・2月5日（土）「笑顔あふれる食支援」

（場所：十日市場地域ケアプラザ）

【東本郷地域ケアプラザエリア】

3月13日（日）「ひがほん 食支援」（場所：東本郷地域ケアプラザ）

④ 啓発メモ帳の作成・配布

本会が窓口として行う食支援及び緑区生活支援課が窓口である生活困窮者自立支援制度の周知を目的に、緑区生活支援課と協働でPR用メモ帳を作成し、配布した。

◆作成部数：1,500部

◆配布先：民生委員へ個別配布し相談対応での活用を依頼したほか、区内地域ケアプラザおよび緑区社協窓口等で配布

⑤ サニタリードライブ

10月より東本郷地域ケアプラザと緑区社協では、さまざまな事情により生理用品の購入が難しい方が増えているという問題を受け、企業や地域の方からの寄付金を活用して生理用品を購入し、必要な方に無料配布を実施。3月からは、緑区内の全地域ケアプラザで実施した。昼用、夜用1パックずつを1セットとして配布し、40セットをお渡しした。



⑥ 区内地域活動団体等への支援

子ども支援を行っている団体や福祉ボランティア団体、福祉施設等に、必要に応じてお菓子や飲料、調味料を提供し、活用していただいた。

◆提供件数：29件・のべ103団体

⑦ コロナ禍での「食」を通じた各種応援プロジェクト・事業

(ア) クリスマスお菓子のプレゼントプロジェクト

フードドライブ等で集まったお菓子を、区内のこども関係団体が実施する活動（子どもの居場所、こども食堂、学習支援等）に参加している子どもたちに団体を通じて、クリスマスプレゼントとして配分をした。

◆配分先（団体）：6か所

鴨居こども食堂ぱくぱく、かもいなかま塾、てらこや、こども村、ムサシあゆみの里、みどりこども食堂



(イ) ペこぺこチケット利用促進事業

本会が食支援を利用する生活困窮世帯等に渡す「ペこぺこチケット」1枚につき、1つの弁当を引き換えることができる取組を、区内弁当販売業者等に協力をいただき、実施した。ペこぺこチケットにかかる費用については、善意銀行や共同募金を財源とし活用し、本会から協力店舗に支払いを行った。

◆ペこぺこチケット協力店舗：9か所（令和3年度末現在）

わんどきっちん（中山）、スマイルキッチン（長津田）、ベイクック（竹山）

海陽飯店（十日市場）、エベレストキッチン（中山）、

キッチンハーモニー（東本郷）、うおたま&くうかい（霧が丘）、弁当家（台村町）、鴨居こども食堂ぱくぱく（鴨居）

◆ペこぺこチケット配布実績：933枚 ※ひとり親等世帯利用促進事業での配布含む

◆ペこぺこチケット活用実績：546枚（413,990円）

(ウ) ひとり親等世帯等向け生活応援プロジェクト

コロナ禍で生活が厳しい区内在住のひとり親世帯・未成年の子のいる世帯等向けに、生活応援を目的とした取組を実施した。

【第1弾】お米の定期配分と、飲食店の食事券贈呈

3か月間にわたり、1回につき精米3キロをお渡しした。1回目のお渡し時には、区民から寄付いただいた飲食チェーン店の食事券も併せて贈呈した。

また、より身近な相談機関である地域ケアプラザを知ってもらうことを目的に、2回目・3目のお渡しは利用者の最寄りの地域ケアプラザで行った。

◆実施時期：令和3年8月～10月

◆利用世帯：29世帯（のべ83回）

【第2弾】生活応援 DAYin ハーモニーみどり（日用品等の配分会）

（株）セブンイレブン・ジャパン様からの寄贈品を活用した日用品等の配分会を実施した。

◆実施日：令和3年10月23日（土）・24日（日）

◆参加世帯：40世帯

【第3弾】ペこぺこチケット利用促進事業

希望する世帯へ、世帯人数×3か月分の「ペこぺこチケット」を贈呈した。

◆利用世帯：48世帯

※配布数及び利用実績は（イ）を含む

【第4弾】お米の配分

1世帯につき精米5キロをお渡しした。

また希望に応じて調味料・乳児用粉ミルク等をお渡しした。

◆実施時期：令和4年2月

◆利用世帯：31世帯

8 災害援護事業

(1) 災害ボランティアセンターの円滑な設置・運営体制の整備

ア 災害ボランティアセンター設置及びボランティア受入れ訓練の実施

緑区役所と共催、中山地域ケアプラザの協力により災害ボランティアセンターの設置及びボランティアの受け入れ訓練を実施した。感染予防対策とICTを活用したセンター運営を想定したボランティア受入訓練を実施した。

(ア) 防災無線を活用した区から区社協へのセンター立ち上げ要請訓練を実施した。

(イ) 感染予防対策としては、検温や手指消毒を実施し、3密を避けたセンターレイアウトで実施した。

(ウ) ボランティア受け入れに当たり、コロナ禍を踏まえてICTの活用した訓練とした。

インターネット上でのボランティア登録

YouTubeを活用した動画によるオリエンテーション

イ 災害ボランティアセンター用テントの整備

緑区役所より、災害ボランティアセンター用としてテントを購入いただき、災害ボランティアセンター設置時に活用できるよう整備した。



(2) 災害被災者見舞金交付

災害により被災した世帯に対して見舞金を交付した。

区分	件数	金額（円）
全焼（壊）	3	15,000
半焼（壊）	1	5,000
死亡者弔慰金	1	5,000

Ⅸ 共同募金配分金助成事業

【財源】共同募金配分金・年末たすけあい配分金・市社協補助金

1 共同募金配分事業

令和2年度共同募金を原資とした区社協への配分金（地域福祉事業費）及び市社協補助金を原資として、令和3年度区社協事業『緑区ふれあい助成金』『緑いきいき助成金』として配分助成を行った。計88団体 ¥7,638,000-

*配分団体・活動内容・助成額一覧は、「(2)配分内容(詳細)」のとおり。

(1) 配分内訳 (一覧)

【緑区ふれあい助成金】

区分	対象事業	申請団体	(うち新規)	助成額
要援護者 支援区分	集いの場	26	(2)	2,443,000
	家事・生活支援	3		620,000
	配食	9		1,390,000
	送迎	2		600,000
	新規立ち上げ	—		—
障害児者 支援区分	障害児者支援・障害当事者活動	10		540,000
	宿泊・日帰りハイク	4		200,000
	視覚障害者・聴覚障害者支援	4		200,000
福祉のまちづくり区分		13		475,000
健康増 進区分	高齢者健康増進	7	(6)	70,000
	施設等を訪問する特技ボランティア	0		0
合計		78	(8)	6,538,000

【緑いきいき助成金】

区分	申請団体	(うち新規)	助成額
区域団体助成区分	2		470,000
地区域団体助成区分	8		630,000
調査・研究・新規立ち上げ	0		0
合計	10		1,100,000

(2) 配分内訳 (詳細)

【緑区ふれあい助成金】

申請 区分	番 号	団体名	活動内容	主な 活動地区	助成額
要 援 護 者 支 援 区 分	1	移動サービス W.Co らら・むーぶ緑	送迎活動	区域	350,000
	2	東本郷ささえ愛の会	送迎活動	東本郷	250,000
	3	東本郷地区社協配食サービス	配食活動	東本郷	250,000
	4	竹山地区社会福祉協議会	配食活動	竹山	300,000
	5	東本郷配食ボランティア	配食活動	東本郷	250,000
	6	白山地区配食サービス わかば会	配食活動	白山	200,000
	7	霧が丘地区社会福祉協議会	配食活動	霧が丘	170,000
	8	ボランティアばら	配食活動	東本郷	60,000
	9	鴨居ケアプラ食事会	配食活動	鴨居	60,000
	10	日鋼御食事会	配食活動	東本郷	50,000
	11	鴨居会館食事会	配食活動	鴨居	50,000
	12	山下ボランティアセンター	家事・生活支援活動	山下	300,000

13	東本郷ボランティアセンター	家事・生活支援活動	東本郷	160,000
14	ワーカーズコレクティブ ひまわり	家事・生活支援活動	区域	160,000
15	みなみ台101	集いの場活動	長津田	400,000
16	るるる・いきいきサロン	集いの場活動	区域	120,000
17	よりみち学習広場	集いの場活動	東本郷	120,000
18	てらこや	集いの場活動	区域	120,000
19	ふれあいサロン長津田みなみ台	集いの場活動	長津田	100,000
20	コガモひろば	集いの場活動	鴨居	120,000
21	鴨居こども食堂ぱくぱく	集いの場活動	鴨居	120,000
22	ムサシ あゆみの里	集いの場活動	三保	80,000
23	いきいきサロン鴨居	集いの場活動	鴨居	70,000
24	キッズオアシスひがぼん2	集いの場活動	東本郷	80,000
25	お楽しみ昼食会	集いの場活動	十日市場団地	80,000
26	なかよし昼食会	集いの場活動	長津田	80,000
27	白山緑お茶のみサロン	集いの場活動	白山	60,000
28	東本郷地区社協ミニデイサービス すみれの会	集いの場活動	東本郷	80,000
29	はくさん HAPPY MAMA'S	集いの場活動	白山	80,000
30	緑子育て支援ワーカーズコレクティブほっぺ	集いの場活動	区域	80,000
31	にっこりサロン あくていぶ	集いの場活動	鴨居	55,000
32	山下地区社会福祉協議会（健康教室）	集いの場活動	山下	80,000
33	福祉カフェ るるるオアシス	集いの場活動	区域	80,000
34	三保地区社会福祉協議会三保ミニデイ	集いの場活動	三保	80,000
35	十日市場老人昼食会	集いの場活動	十日市場	80,000
36	家事介護ワーカーズコレクティブ エプロンみどり	集いの場活動	区域	80,000
37	霧が丘子育てサロン	集いの場活動	霧が丘	50,000
38	あそびのひろば運営委員会	集いの場活動	鴨居	48,000
39	新治中部地区社会福祉協議会	集いの場活動	新治中部	50,000
40	特定非営利活動法人ワーカーズ・ コレクティブくまさん	集いの場活動	区域	50,000
要援護者支援区分 総団体数：40			要援護者支援区分 合計	5,053,000

申請 区分	番号	団体名	活動内容	主な 活動地区	助成額
障 害 児 者 支 援	41	森の台鼓	障害児者支援・障害当事 者活動	区域	60,000

42	つなぐの会	障害児者支援・障害当事者活動	区域	60,000
43	クインテット	障害児者支援・障害当事者活動	区域	60,000
44	ハーモナイズ中山	障害児者支援・障害当事者活動	区域	60,000
45	東本郷地区リハビリ教室 なすびの花の会	障害児者支援・障害当事者活動	東本郷	60,000
46	霧が丘ひまわり教室	障害児者支援・障害当事者活動	霧が丘	60,000
47	のぞみ会	障害児者支援・障害当事者活動	区域	60,000
48	みどザイル	障害児者支援・障害当事者活動	区域	40,000
49	すみれの会	障害児者支援・障害当事者活動	区域	40,000
50	さくらの会	障害児者支援・障害当事者活動	区域	40,000
51	さんりんしゃ	宿泊・日帰りハイク	区域	50,000
52	ペガサスの会	宿泊・日帰りハイク	区域	50,000
53	みらくるの会	宿泊・日帰りハイク	区域	50,000
54	虹の会	宿泊・日帰りハイク	区域	50,000
55	音声訳・録音グループ「みどり」	視覚障害者・聴覚障害者支援	区域	50,000
56	みどり手話の会	視覚障害者・聴覚障害者支援	区域	50,000
57	手話サークルやよい	視覚障害者・聴覚障害者支援	区域	50,000
58	手話サークル「昴」	視覚障害者・聴覚障害者支援	区域	50,000
障害児者支援区分 総団体数：18			障害児者支援区分 合計	940,000

申請区分	番号	団体名	活動内容	主な活動地区	助成額
福祉のまちづくり区分	59	鴨居駅周辺まちづくり研究会	地域住民交流	鴨居	40,000
	60	おはなしのつばさ	読み聞かせ	区域	40,000
	61	三保念珠坂公園あそび場 管理運営委員会	プレイパーク	三保	40,000
	62	ワクワクパラダイス	親子リトミック	長津田	40,000
	63	霧が丘 インターナショナル コミュニティ (K I C)	外国人支援	霧が丘	40,000
	64	琴さくらの会	施設・病院支援ボランティア	東本郷	40,000
	65	三保おやじ団	地域住民交流	三保	40,000

	66	みんなの菜園	地域住民交流	霧が丘	40,000
	67	認定NPO法人 矢車草の会 横浜緑支部	車いすダンス	区域	40,000
	68	白山緑送迎ボランティアの会	送迎（要援護者支援区分 の対象事業の助成条件に 満たない活動）	白山	20,000
	69	あはは！落語会	地域住民交流	区域	35,000
	70	三菱さくら食事会	高齢者への配食・見守り	東本郷	30,000
	71	NPO法人カプカプ カプカプ竹山	地域住民交流	竹山	30,000
福祉のまちづくり区分 総団体数：13				福祉のまちづくり区分 合計	475,000

申請 区分	番 号	団体名	活動内容	主な 活動地区	助成額
健康 増進 区分	72	みどり97会	高齢者の健康増進事業	区域	10,000
	73	健康まち歩き「万歩の会」	高齢者の健康増進事業	鴨居	10,000
	74	さんさんヨガ	高齢者の健康増進事業	三保	10,000
	75	さんさん折り紙	高齢者の健康増進事業	三保	10,000
	76	さんさん太極拳	高齢者の健康増進事業	三保	10,000
	77	さんさん写真サークル	高齢者の健康増進事業	三保	10,000
	78	おとなの書道サークル	高齢者の健康増進事業	三保	10,000
健康増進区分 総団体数：7				健康増進区分 合計	70,000

緑区ふれあい助成金 総団体数：78	緑区ふれあい助成金 合計	6,538,000
--------------------------	---------------------	------------------

【緑いきいき助成金】

申請 区分	番 号	団体名	活動内容	主な 活動地区	助成額
区域 団体	79	緑区民生委員児童委員協議会	研修	区域	400,000
	80	緑区老人クラブ連合会	区老連まつり	区域	70,000
区域団体助成区分 総団体数：2				区域団体助成区分 合計	470,000

申請 区分	番 号	団体名	活動内容	主な 活動地区	助成額
地区 区域 団体 助成 区分	81	山下地区社会福祉協議会	お楽しみ昼食会	山下	100,000
	82	十日市場団地地区社会福祉協議会	配食サービス	十日市場団地	90,000
	83	鴨居地区社会福祉協議会	鴨居福祉まつり	鴨居	100,000
	84	東本郷地区社会福祉協議会	広報事業（ホームページ、広 報紙）	東本郷	100,000
	85	三保地区社会福祉協議会	広報紙・交流の場づくり	三保	50,000

86	霧が丘地区社会福祉協議会	敬老事業 (お祝品と小中高生の手紙等)	霧が丘	30,000
87	白山地区社会福祉協議会	住民向け啓発講座	白山	70,000
88	竹山地区社会福祉協議会	地区社協リーフレット作成	竹山	90,000
地区域団体助成区分 総団体数：8			地区域団体助成区分 合計	630,000

緑いきいき助成金 総団体数：10	緑いきいき助成金 合計	1,100,000
------------------	-------------	-----------

配分団体数 88団体	7,638,000
------------	-----------

2 年末たすけあい募金事業

(1) 配分内訳 (一覧)

対象者・団体		配分件数	金額 (円)
① 要援護者支援事業配分	11 地区社会福祉協議会	11	3,000,000
② 福祉活動団体等への配分	(1) 高齢者等支援団体	17	510,000
	(2) 障害児者支援団体	5	150,000
	(3) 子ども・子育て支援団体	2	60,000
	(4) 障害児者当事者団体	3	90,000
	小計	27	810,000
③ 障害者支援事業所等への配分		14	1,400,000
④ みどりのわ・ささえ愛プラン地区別推進費	地域ケアプラザ (地区別計画推進委員会)	11	550,000
⑤ 地区ボランティアセンター支援事業配分金	地区社協が運営する 地区ボランティアセンター 3か所	3	180,000
⑥ 募金を財源とした地域配分	11 地区社会福祉協議会	11	2,200,000
⑦ 目標額を超えた募金の地域配分			1,490,124
⑧ 配分事務費 (振込手数料等)			327,111
⑨ 緑区社会福祉協議会事業費			1,132,029
合 計			11,089,264

(2) 配分内訳 (詳細)

①要援護者支援事業配分 11 地区社会福祉協議会 ¥3,000,000-

地区名	世帯数 ^{※1}	割合 ^{※2}	世帯割合配分額 ^{※3}	基本配分額	計
東 本 郷	4,359	7.89	193,337	50,000	243,337
鴨 居	4,545	8.23	201,587	50,000	251,587
竹 山	2,436	4.41	108,045	50,000	158,045
白 山	3,500	6.34	155,237	50,000	205,237
新 治 中 部	9,031	16.35	400,557	50,000	450,557
山 下	4,856	8.79	215,381	50,000	265,381
三 保	4,630	8.38	205,357	50,000	255,357
新 治 西 部	3,735	6.76	165,660	50,000	215,660
十日市場団地	2,422	4.38	107,424	50,000	157,424
霧 が 丘	3,405	6.17	151,024	50,000	201,024
長 津 田	12,319	22.3	546,391	50,000	596,391
計	55,238	100	2,450,000	550,000	3,000,000

※1 地区連合自治会加入世帯数、令和3年4月1日現在（令和3年度 緑区自治会名簿より）。

※2 「割合」については、便宜上小数点第2位（第3位以下、四捨五入）までで表記しております。
そのため、各地区の数値(%)を合算しても「100.00%」にならない場合があります。

※3 「世帯割配分額」については、「割合(%)」の実数にて計算しております。

【要援護者支援事業について】

①配分金の使途については、地区連合自治会、地区社会福祉協議会、地区民生委員児童委員協議会で協議のうえ、要援護者支援に充てるものとします。

②原則として当年度内の事業実施とします。但し、翌年度までの繰り越しは可とします。

(1) 高齢者等支援団体 配分額 510,000円 ※1 団体 30,000円×17 団体

団体名			団体名			団体名		
1	日鋼御食事会	食	7	お楽しみ昼食会	食	13	白山地区配食サービスわかば会	配
2	三菱さくら食事会	食	8	なかよし昼食会	食	14	十日市場団地地区社協配食サービス	配
3	鴨居ケアプラ食事会	食	9	東本郷地区社協配食サービス	配	15	東本郷ささえ愛の会	送
4	鴨居会館食事会	食	10	東本郷配食ボランティア	配	16	ミニデイサービスすみれの会	ミ
5	山下地区社会福祉協議会	食	11	ボランティアばら	配	17	山下地区社会福祉協議会	健
6	十日市場老人昼食会	食	12	竹山地区社会福祉協議会	配			

食 食事会
配 配食活動
送 送迎活動
ミ ミニデイサービス
健 健康教室

(2) 障害児者支援団体 配分額 150,000円 ※1団体30,000円×5団体

団体名			団体名			団体名		
18	東本郷地区リハビリ教室なすびの花の会	リ	20	新治中部地区リハ教室ぬくもり	リ	22	霧が丘ひまわり教室	リ
19	友遊会	リ	21	緑十友会	リ			

リ 地域リハビリ教室

(3) 子ども・子育て支援団体 配分額 60,000円 ※1団体30,000円×2団体

団体名			団体名		
23	コガモ広場 ★	サ	24	てらこや ★	学

★は令和3年度初めて

サ 子育てサロン
学 学習支援

(4) 障害児者当事者団体 配分額 90,000円 ※1団体30,000円×3団体

25	緑区育成会	27	さくらんぼ会
26	みどり会		

③障害者支援事業所等への配分 計14団体¥1,400,000円 ※1団体100,000円×14団体

	事業所名	種別	活用用途
1	NPO法人 みどり福祉ホーム みどり福祉ホーム	生活介護事業所	利用者の作業のための ipad エアーの購入
2	NPO法人 みどり福祉ホーム みどり福祉ホーム にじいろ ★	生活介護事業所	利用者の作業のための備品購 入、季節行事等の費用
3	NPO法人 カプカプ カプカプ竹山	生活介護事業所	空気清浄機とパルスオキシメ ーターの購入
4	NPO法人中途障害者地域活動センター緑工房 緑工房	地域活動支援 センター	自動検温器、オンライン 環境の機器類の購入
5	NPO法人 ピネル友の会 鴨居ピネル事業所	地域活動支援 センター	利用者の作業のための 材料購入等
6	NPO法人 ピネル友の会 ピネル工房事業所	地域活動支援 センター	新規プログラムの開拓のため の材料購入等
7	NPO法人 和有会 わんどらん	地域活動支援 センター	ボランティアへの謝礼
8	NPO法人 あしたばの森 あしたば工芸	地域活動支援 センター	製菓作業に必要な道具の購入、 製品販売場所を借りるための費 用
9	NPO法人 和有会 ジョブリコ ★	就労継続支援 事業所	ボランティアへの謝礼
10	NPO法人 アルカヌエバ アルカヌエバ	就労継続支援 事業所	利用者の作業のための 備品購入
11	NPO法人 アルカヌエバ アルカヌエバ北八朔事業所	就労継続支援 事業所	利用者の作業のための 備品購入
12	NPO法人 ぷかぷか カフェバーカーリーぷかぷか	就労継続支援 事業所	外販作業に必要な車両の 保険料

13	NPO 法人都筑ハーベストの会 グループホーム マレット緑	グループホーム	災害時の業務用大型ごみ箱の購入
14	NPO 法人 青葉の樹 はじまりの家	グループホーム	グループホーム建物賃貸借契約更新料

★は令和3年度初めて

- ④みどりのわ・ささえ愛プラン地区別推進費
7地域ケアプラザ（11地区分） ¥550,000－ ※1地区 50,000円×11地区
- ⑤地区ボランティアセンター支援事業配分金
地区社協が運営する地区ボランティアセンター（3地区） ¥180,000－
※1団体 60,000円×3地区
- ⑥募金を財源とした地域配分（活動助成金）
11地区社会福祉協議会 ¥2,200,000－
- ⑦目標額を超えた募金の地域配分
6地区社会福祉協議会 ¥1,490,124－

【地域配分内訳表】

地区名	(A) 募金実績の 目標額超過 額配分	(B)			総計 (A)+(B)
		一律配分実績 配分計①+②			
			10万円の一律 配分①	募金実績による 配分②	
東本郷	190,513	203,400	100,000	103,400	393,913
鴨居	943,496	199,660	100,000	99,660	1,143,156
竹山	24,796	162,480	100,000	62,480	187,276
白山	0	164,240	100,000	64,240	164,240
新治中部	0	306,910	100,000	206,910	306,910
山下	166,980	206,590	100,000	106,590	373,570
三保	78,452	201,640	100,000	101,640	280,092
新治西部	0	157,310	100,000	57,310	157,310
十日市場団地	0	127,500	100,000	27,500	127,500
霧が丘	85,887	174,690	100,000	74,690	260,577
長津田	0	295,580	100,000	195,580	295,580
合計	1,490,124	2,200,000	1,100,000	1,100,000	3,690,124

- ⑧配分事務費（振込手数料等） ¥327,111－
- ⑨緑区社会福祉協議会事業費 ¥1,132,029－

X 善意銀行事業

【財源】善意銀行寄付金

1 受付状況

(1) 預託金

区 分	件 数	金 額
福祉全般のため（窓口募金含む）	24 件	842,796 円
生活困窮者支援のため	11 件	711,337 円
その他（利息等）	2 件	32 円
合 計	37 件	1,554,165 円

(2) 物品

内 容	件 数
切手（計 3,064 円分）	1 件
マスク（7,000 枚）	1 件
食事券@1,000×100 枚	1 件
食事券@1,000×220 枚	1 件

(3) 善意銀行預託者・預託金一覧

NO	預託者名（敬称略）	金 額	配分希望	受付日
1	桜井 真知子	¥50,000	生活困窮者支援	4 月 19 日
2	なかの 美智江	¥26,275	生活困窮者支援	4 月 30 日
3	ユニー(株)アピタ長津田店	¥28,000	生活困窮者支援	5 月 10 日
4	窓口募金箱	¥907	社会福祉一般	6 月 4 日
5	匿名	¥10,000	社会福祉一般	6 月 9 日
6	木村 信保	¥10,000	社会福祉一般	6 月 24 日
7	日本舗材(株)	¥8,741	社会福祉一般	7 月 19 日
8	ユニー(株)アピタ長津田店	¥112,057	生活困窮者支援	7 月 19 日
9	匿名	¥20,000	社会福祉一般	7 月 21 日
10	(株)清光社	¥50,000	社会福祉一般	7 月 30 日
11		¥50,000	生活困窮者支援	
12	匿名	¥100,000	生活困窮者支援	9 月 14 日
13	匿名	¥10,000	社会福祉一般	9 月 22 日
14	窓口募金箱	¥1,367	社会福祉一般	10 月 1 日
15	匿名	¥20,000	生活困窮者支援	10 月 21 日
16	匿名	¥30,000	生活困窮者支援	10 月 28 日
17	中山中学校第六期同期会	¥35,200	社会福祉一般	11 月 26 日
18	中山ハーモニーダンス	¥10,000	社会福祉一般	12 月 1 日
19	公益社団法人 緑法人会	¥250,000	社会福祉一般	12 月 9 日
20		¥250,000	生活困窮者支援	
21	匿名	¥10,000	社会福祉一般	12 月 17 日
22	窓口募金箱	¥728	社会福祉一般	12 月 20 日
23	京セラ労働組合 中山支部	¥20,000	社会福祉一般	12 月 22 日

24	京セラ(株) 横浜中山事業所	¥30,000	社会福祉一般	12月22日
25	京セラ(株) 横浜中山事業所 従業員一同	¥244,774	社会福祉一般	12月22日
26	匿名	¥20,000	社会福祉一般	12月22日
27	窓口募金箱	¥1	社会福祉一般	12月28日
28	日本舗材(株)	¥7,458	社会福祉一般	1月17日
29	渡邊 昭子	¥6,000	生活困窮者支援	2月2日
30	神奈川大学付属中・高等学校緑会	¥76,100	社会福祉一般	2月17日
31	るるる・みどり館	¥2,000	社会福祉一般	2月25日
32	匿名	¥10,000	社会福祉一般	3月10日
33	みどりはればれ2000	¥11,518	社会福祉一般	3月25日
34	みどりヨコハマ人クラブ	¥39,005	生活困窮者支援	3月26日
35	窓口募金箱	¥4,002	社会福祉一般	3月28日
合 計		¥1,554,133		

2 配分状況

(1) 預託金配分内訳

NO	団体名	区分	金額
1	長津田地区社協健康教室	在宅福祉	20,000 円
2	緑十友会	在宅福祉	20,000 円
3	地区リハビリ教室友遊会	在宅福祉	20,000 円
4	東本郷地区社協 ミニデイサービスすみれの会	在宅福祉	20,000 円
5	東本郷地区社協配食サービス	在宅福祉	20,000 円
6	東本郷配食ボランティア	在宅福祉	20,000 円
7	十日市場地区社協配食サービス	在宅福祉	20,000 円
8	竹山地区社協配食サービス	在宅福祉	20,000 円
9	ボランティアばら	在宅福祉	20,000 円
10	日鋼御食事会	在宅福祉	20,000 円
11	鴨居会館食事会	在宅福祉	20,000 円
12	鴨居ケアプラ食事会	在宅福祉	20,000 円
13	東本郷地区リハビリ教室なすびの花の会	在宅福祉	20,000 円
14	三菱さくら食事会	在宅福祉	20,000 円
15	三保地区社会福祉協議会	在宅福祉	20,000 円
16	十日市場老人昼食会	食事	20,000 円
17	なかよし昼食会	食事	20,000 円
18	お楽しみ昼食会	食事	20,000 円
19	さくらんぼ会	障害	20,000 円
20	緑区育成会	障害	20,000 円
21	みどり会	障害	20,000 円
22	緑区肢体不自由者保護者会	障害	20,000 円
23	音声訳・録音グループ「みどり」	障害	20,000 円
24	緑区視覚障害者福祉協会	障害	20,000 円
25	ピネル工房事業所	障害	20,000 円
26	鴨居ピネル事業所	障害	20,000 円
27	みどり福祉ホーム	障害	20,000 円

28	みどり福祉ホーム にじいろ	障害	20,000 円
29	NPO 法人ふかふか	障害	20,000 円
30	NPO 法人中途障害者地域活動センター 緑工房	障害	20,000 円
31	特定非営利活動法人和有会 わんどらん	障害	20,000 円
32	特定非営利活動法人和有会 ジョブリコ	障害	20,000 円
33	みどり手話の会	その他	20,000 円
34	手話サークルやよい	その他	20,000 円
35	手話サークル「昴」	その他	20,000 円
36	矢車草の会 横浜緑支部	その他	20,000 円
37	やました親子の広場	子育て	20,000 円
38	みどり福祉ホーム にじいろ	整備費	46,000 円
39	緑区社会福祉協議会（食支援事業）	—	400,000 円
合 計			1,186,000 円

(2) 物品配分内訳

内 容	配分先
切手（計 3,064 円分）	緑区社協（法人運営）
マスク（7,000 枚）	緑区社協（生活困窮者支援事業）*食支援相談者等へ配分
食事券@1,000×320 枚	緑区社協（生活困窮者支援事業）*食支援利用者等 41 世帯・1 団体へ配分

XI 各種福祉団体の運営

【財源】各団体による

各種福祉団体の事務局を担うことにより、団体との連携を進めるとともに、事務の効率化を推進し、各団体の活動を支援した

- (1) 神奈川県共同募金会緑区支会
- (2) 日本赤十字社神奈川県支部横浜市地区本部緑区地区委員会
- (3) 緑区保護観察協会
- (4) 緑区“社会を明るくする運動”推進委員会
- (5) 緑保護司会
- (6) 緑区更生保護女性会
- (7) 緑区戦没者遺族会
- (8) 神奈川県薬物乱用防止指導員協議会緑区支部